

# 感染症等の対策と 衛生管理について

柏市防災研究会

松清智洋

# 感染症等の対策

## 1. 避難者の健康状態の確認

避難所到着時等に避難者の健康状態の確認

## 2. 十分な換気の実施及びスペースの確保

避難所内の十分な換気

なるべく密にならないように避難者の位置等スペースの確保

## 3. 避難所内の清掃による衛生環境の確保

消毒液を配置し、手洗いや咳エチケットの徹底

その他、避難所内の衛生環境の確保

## 4. 発熱等の症状が出た者のための専用スペースの確保

発熱等の症状が出た者のための専用スペースを確保

## 5. 関係機関等との連携

自宅療養中の軽症者の避難や、避難所内で新型コロナウイルス

が発症時は、関係機関と連携して必要な対応への協力

# 避難者対応フロー

## 傷病者確認エリア



①マスクを着用させ、非接触型体温計で体温を測る。  
体温が正常で、健康チェックカードに一つも当てはまらない者は、受付に案内する。

②非接触型温度計で、数値が高い者は、接触型体温計で再度体温を測る。

③健康チェックカードの項目に一つでも当てはまる者には、健康チェックカードを記入させる

④一つでも「はい」に○をつけている→誘導員

## 誘導員



該当者を救護本部又は保健所に連絡した上で、  
人数、症状により①→③の順で対応を検討していく。  
(濃厚接触者を優先的に案内)

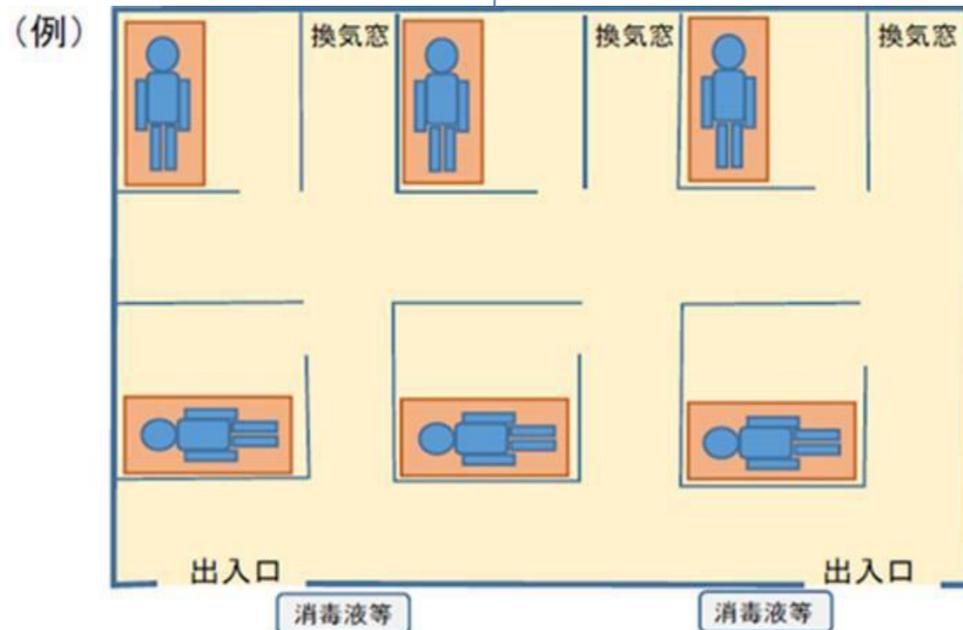
## 受付



- ①避難者カードの配布 (事後記入)
  - ②手洗い消毒をさせる
  - ③避難所入所記録簿を記入した者から居住スペースへ案内
- 【使用場所の優先順位】  
体育館⇒特別教室 (下層階から使用)  
⇒普通教室, ○○室, ●●室
- ④人数把握



①隔離部屋 (個室) に案内。  
参考: 人数少, 重症者  
濃厚接触者



②一般避難者と接触を防ぐことが可能な教室を症状別に開放し、一人ひとりパーティション等で仕切る。(同室)  
参考: 人数多, 中軽症者



③避難者が持参したテント又は車に一人ひとり収容する。  
参考: 軽症者, 人数が多く教室だけでの対応不可

# 避難所における衛生管理

## 1. 食品

製造年月日や賞味期限の管理

食べ残した弁当等の廃棄の徹底と生ごみの適正処理

## 2. トイレ

毎日、最低午前と夕方の2回は清掃・消毒

汲み取り型の仮設トイレは便袋の使用を徹底

(使用済み便袋は可燃ごみとしビニール袋に入れ集積)

感染症が疑われる避難者は、一般の避難者と接触しないよう注意

消毒液をトイレ前に設置

## 3. 入浴支援

利用できない場合は、体をふくためのお湯とタオルを準備